



みんなで笑顔でいきいきサロン

## いきいきサロン 川内地区でスタート

5月12日、川内地区で23ヶ所目となるいきいきサロンがスタートしました。川内地区では、以前からいきいきサロンを行いたいとの要望がありましたが、集会所が2階建のため実施できませんでした。この度平屋の集会所が新築され皆さんが参加できるようになり、開催の運びとなりました。今後、年間計画に基づいていろいろなレク活動が行われます。



太田久雄町長から奨励金を受け取る佐藤未来さん

## 青少年育成町民会議 奨励金 全国を相手にがんばります

5月12日、観月台文化センターで全日本シングルソフトテニス選手権大会に出場する佐藤未来さん（県北中3年）に、太田久雄町長（青少年育成町民会議会長）から奨励金が交付されました。佐藤さんからは、「コートの上で精一杯頑張りたい」との意気込みがありました。大会は17日、18日愛知県で開催されました。



先生の話を真剣に聞き入る子どもたち

## イキイキ子育てクラブ 今年も元気にスタート

5月14日、地域子育て支援センター（藤田保育所内）で、イキイキ子育てクラブの開所式が行われました。参加者は就学前の子どもと保護者で、今年度は15組18人の子どもたちが参加しています。子どもたちは、これからいろいろな活動とおして、身体を動かす楽しみや初めて会うお友だちとの遊び方を学んでいきます。



太田久雄町長に手渡す阿部裕子さん

## 国見町応援 善意の支援金

5月15日、観月台文化センターで沢木順コンサート実行委員長の阿部裕子さんが、沢木さんのコンサート会場に設置した募金箱に寄せられた浄財を太田久雄町長に手渡しました。沢木さんは今年も、6月22日に観月台文化センターの体育館で復興支援コンサートⅣを開きます。入場は無料ですので、ぜひご来場ください。



募金の呼びかけに応える高校生

## JR 利用者へ 緑の募金協力を呼びかける

5月20日、JR 藤田駅前国見町緑化推進委員会が街頭募金活動を繰り広げました。太田久雄緑化推進委員会、渡辺恒雄県北森林組合長らが、通勤・通学の利用者に「緑の募金」への協力を呼びかけました。「くにみもたん」も募金協力を呼びかけ、高校生も募金に応じてくれました。



飯館村の花「ヤマユリ」を描く生徒たち

## 仮設住宅に村の花・鳥 ～大木戸仮設住宅～

5月3日、保原高校美術部員29人が、大木戸にある飯館村の仮設住宅の壁面に村の鳥のうぐいす・花のヤマユリなど絵を描きました。この活動は、以前から保原高校が行っている「がれきに花を咲かせようプロジェクト」の一環で壁画制作活動は11回目と、訪問した仮設住宅は今回で4ヶ所。入所者は生徒に声を掛けながら作業を見守っていました。



お気に入りの一鉢

## 第56回 農業市にぎわう くにみもたんも登場

5月5日、観月台公園で恒例の農業市が開催され、町内外から多くの方が会場を訪れました。公園内には農産物や植木など56店舗が出店し、多くの方が野菜の苗や花を買い求めていました。また、「くにみもたん」も登場し、子どもたちはももたんの登場に歓声を上げていました。



直播栽培の実演を行う八巻さん

## 農作業の効率化目指して 直播栽培実演会

5月9日、徳江の八巻孝雄さんが耕作する水田で太田久雄町長、県、農業関係者ら35人が見守る中、直播栽培実演が行われました。直播は育苗をせず、種子を直接水田に播く方法で、農作業の省力化などのメリットがある一方、鳥害や病害等の課題もあり、今回の直播栽培実演は種子を鉄粉でコーティングすることで鳥害等も抑制できる新しい稲作方法です。



相談を受ける地域包括職員

## 地域医療に貢献 公立藤田総合病院第4回健康フェスタ

5月10日、公立藤田総合病院で健康フェスタが開催されました。フェスタには、健康相談、健康指導が受けられることもあり、毎年多くの方が来場されます。今年も、町の地域包括支援センターの相談ブースや上下水道課のブースも初めてでました。また、内視鏡を使つての鉛とりゲームには多くの子どもたちが参加し、真剣なまなざしで操作をおこなっていました。



今年も地域で盛り上げます

## 春の山野草展 貝田山野草愛好会

5月10日から2日間、貝田地区で恒例の貝田宿山野草展が開催されました。2日間、多くの方が会場を訪れ自分のお気に入りの一鉢や、珍しい草花を見つけ、栽培方法など直接説明を受け、購入していました。生産者も丹精込めて栽培した山野草を直接販売することが楽しみの一つとして毎年開催しているそうです。